校長室だより

第３２号　　令和７年１月２４日
江戸川区立瑞江小学校長
牧岡　優美子

保小連携　ようこそ今井保育園

１月２１日（火）、１年生が近隣の今井保育園の年長さんと交流会を開きました。１年生は事前に準備して、司会進行、ゲーム運営、挨拶など、自分が担当する役割をしっかり果たすことができました。４月には頼もしい先輩になりそうです。

年長さんにとっては、小学校の練習でもあります。「ジャンケン列車」「こおりおに」のゲームで盛り上がった後、ランドセル（中身が入った重さ）を背負う体験を楽しんでいました。最後に、たくさんの園児が「楽しかったです」と感想を発表してくれました。

なわ跳びチャレンジ

江戸川区では、今年度から「江戸川っ子なわ跳びチャレンジ」が区内全小学校で始まりました。区内児童の意欲向上、技能向上、運動習慣の定着につなげるとのことで、なわ跳びパフォーマーの出張授業や動画配信もあります。今年度は、区の共通カードを使用することになり、頑張った児童には、区からの表彰も設定されています。

１月は 14 日（火）～24 日（金）の中休み後３分間に、Ｂ‘ｚの「♪ウルトラソウル」が流れる中、全校で縄跳びをしました。歌詞の「ウルトラソウル」に続けて「ハイ！！」の掛け声が揃うようになりました。

避難訓練の屋上避難

１月 22 日（水）大地震の後で新中川の堤防が決壊するという想定で、避難訓練を行いました。通報を正確に聞き、落ち着いて静かに屋上へ避難。全校児童が屋上へ逃げ、安否確認が取れるまで６分 14 秒でした。校庭避難はいつも５分台なので、１分程度は時間がかかることが分かりました。

学校では月１回、避難訓練を学校行事として設定し、自分の命を守る方法を学習しています。江戸川区は土地が低く、ハザードマップでも速やかな避難が叫ばれており、水害の危険が大きい地域です。どこに居ても、落ち着いて考えて避難できるよう、継続して取り組んでいきます。